

# 事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	シート区分	ページ
51211	(簡水・中島)施設更新・改良事業	公営企業局	中島水道管理室	シートA	2
51212	(簡水・中島)業務委託等	公営企業局	中島水道管理室	シートA	3
51212	(簡水・中島)修繕等(中島水道管理室分)	公営企業局	中島水道管理室	シートA	4
51212	(簡水・中島)補償	公営企業局	中島水道管理室	シートA	5
69999	(簡水・中島)その他の支出(動力費、薬品費等)	公営企業局	中島水道管理室	シートA	6

令和4年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	一色 芳朗	課等長名	古本 一郎	リーダー名		担当者名	主事 矢野 尚也
令和3年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	宇野 一生	課等長名	古本 一郎	リーダー名		担当者名	主任 三好 涼太郎

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	51211	(簡水・中島)施設更新・改良事業			事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】				笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	快適な生活基盤をつくる					重点プロジェクト	-	
施策	上水道等の整備					主な取り組み	-	
主な取り組み	上水道等の建設・維持				市長公約	-		
取り組みの柱	「アセットマネジメント」の実践や「経営戦略」の策定を行い、ライフサイクルコストを考慮した計画的な上水道施設の更新に取り組みます。					-		
総合戦略	基本目標	-			取組み	-		
	政策	-				-		
	施策	-				-		
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し					
根拠法令,条例,個別計画等	水道法							
事業の目的(どのような状態にするか)	施設の老朽化に伴い、突発的な故障が発生するおそれがあるため計画的な更新改良を行う。							
背景(どのような経緯で開始したか)	施設の老朽化によって経年劣化が生じており、突発的な故障等が発生する可能性があるため。							
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等をみながら更新改良を行う。							
受益者負担の状況	負担の有無	「有り」の場合、基準や金額等「無し」の場合、その理由						
始期・終期(年度)	~	令和	4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期			

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道資本的支出		目	浄水施設費ほか	R3予算措置時期	当初	繰越
				項	簡易水道建設改良費					
				R2年度	R3年度			R4年度		
現計予算額(A)(単位:千円)				44,899	92,739			80,072		
決算額(B)(単位:千円)				12,818	63,242					
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			0	0			0		
	県支出金			0	0			0		
	市債			0	0			0		
	その他			0	0			0		
	一般財源			12,818	63,242			80,072		
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算				中島簡易水道施設更新工事 60,419千円		施設改修・更新工事 61,672千円 中島簡易水道施設更新工事 18,400千円				
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等				決算額のうち、31,566千円は前年度繰越分		予算額のうち、18,400千円は前年度繰越分				
予算執行残額(単位:千円)		(A)-(B)		32,081	29,497					

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	中島簡易水道施設更新工事							
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	計画した更新工事について予定通り実施できており、繰越工事についても問題なく進行している。				
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	簡易水道施設の整備により市民の生活の安定に寄与しているため					
事業の公共性	必要性	1	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない		
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし			環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策		特になし		
R4年度の目標	計画的に更新改良を進めていく。			R4年度の主な取り組み内容(予定含む)		施設改修・更新工事 中島簡易水道施設更新工事		

令和4年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	一色 芳朗	課等長名	古本 一郎	リダー名		担当者名	主事 矢野 尚也
令和3年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	宇野 一生	課等長名	古本 一郎	リダー名		担当者名	主任 三好 涼太郎

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	51212	(簡水・中島)業務委託等	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	快適な生活基盤をつくる			重点プロジェクト	-	
施策	上水道等の整備			主な取り組み	-	
主な取り組み	上水道等の建設・維持		市長公約	-		
取り組みの柱	民間事業者と協働して、効率的かつ適切な施設の維持管理を行います。			-		
総合戦略	基本目標	-	取組み	-		
	政策	-		-		
	施策	-		-		
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	水道法					
事業の目的(どのような状態にするか)	専門業者等に委託することにより効率的効果的な業務遂行を図る。					
背景(どのような経緯で開始したか)	民間のノウハウを活用するなど経営の効率化が必要となっている。					
対象・事業内容(誰に対して,何をやるのか)	施設の維持管理や産業廃棄物等に関する業務を専門業者等に委託し、適切に業務遂行されているか管理監督業務を行う。					
受益者負担の状況	負担の有無		「有り」の場合,基準や金額等「無し」の場合,その理由			
始期・終期(年度)		~ 令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期		

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用		目	原水及び浄水費ほか	R3予算措置時期	当初
				項	営業費用				
				R2年度	R3年度			R4年度	
現計予算額(A)(単位:千円)				58,200	71,339			60,573	
決算額(B)(単位:千円)				44,559	53,699				
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳			国支出金	0	0			0	
			県支出金	0	0			0	
			市債	0	0			0	
			その他	0	0			0	
			一般財源	44,559	53,699			60,573	
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算					設備点検委託(海淡・窒素分) 12,445千円 施設管理委託 10,428千円 水源調査委託 14,119千円		設備点検委託(海淡・窒素分) 15,653千円 施設保守・設備点検委託 14,169千円 水源調査委託 12,100千円		
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等									
予算執行残額(単位:千円)			(A)-(B)	13,641	17,640				

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため,実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	中島地区簡易水道設備点検委託(海淡・窒素分) 中島地区簡易水道施設管理委託 中島地区簡易水道施設点検委託 ほか					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	予定通り実施できている。		
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	市民生活の安定に寄与している			
事業の公共性	必要性	1	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし			環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策	特になし	
R4年度の目標	適切な業務遂行がなされているか管理監督を行う。			R4年度の主な取り組み内容(予定含む)	設備点検委託(海淡・窒素分) 水源調査委託 施設管理委託 ほか	

令和4年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	一色 芳朗	課等長名	古本 一郎	リーダー名		担当者名	主事 矢野 尚也
令和3年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	宇野 一生	課等長名	古本 一郎	リーダー名		担当者名	主任 三好 涼太郎

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名 (施策コード)	51212	(簡水・中島)修繕等(中島水道管理室分)			事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】				笑顔 プログラム	個別プログラム	-	
政策	快適な生活基盤をつくる					重点プロジェクト	-	
施策	上水道等の整備					主な取り組み	-	
主な取り組み	上水道等の建設・維持				市長公約	-		
取り組みの柱	民間事業者と協働して、効率的かつ適切な施設の維持管理を行います。					-		
総合戦略	基本目標	-			取組み	-		
	政策	-				-		
	施策	-				-		
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し					
根拠法令,条例,個別計画等	水道法							
事業の目的 (どのような状態にするか)	中島地区簡易水道事業の老朽化した施設、設備を計画的に修繕する。							
背景 (どのような経緯で開始したか)	施設の老朽化が進む中で、安定的な水運用が必要である。							
対象・事業内容 (誰に対して、何をやるのか)	施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を確認しながら修繕を行う。 また、突発的に発生した故障に対し、早期修繕を行う。							
受益者負担の状況	負担の有無	「有り」の場合、基準や金額等 「無し」の場合、その理由						
始期・終期(年度)	~	令和	4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期			

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用		目	原水及び浄水費ほか	R3予算措置時期	当初
				項	営業費用				
				R2年度		R3年度		R4年度	
現計予算額(A)(単位:千円)				19,076		26,513		17,893	
決算額(B)(単位:千円)				3,342		13,662			
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			0		0		0	
	県支出金			0		0		0	
	市債			0		0		0	
	その他			0		0		0	
	一般財源			3,342		13,662		17,893	
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算						突発修繕 1,209千円 修繕工事 3,091千円 突発修繕(海淡・室素分) 2,331千円		突発修繕(海淡・室素分) 1,599千円 突発修繕 4,799千円 修繕工事 2,024千円	
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等									
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)		15,734		12,851	

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合があります。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	中島簡易水道施設修繕工事 中島簡易水道施設修繕材料 突発修繕(海淡・室素分)								
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など			修繕が必要な設備等について、適切に対応を実施した。 また、水道施設の突発的な修繕は見込みより少なかった。			
施策への貢献度 (目的の達成度を含む)	1:貢献している		左記の理由		市民生活の安定に寄与しているため				
事業の公共性	必要性	1	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない			公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない	
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし				環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策		特になし		
R4年度の目標	現地調査を行い計画的に修繕を行う。 また、突発的に発生した故障に対し、早期修繕を行う。				R4年度の 主な取り組み内容 (予定含む)		修繕工事(海淡・室素分) 突発修繕 修繕工事		

令和4年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	一色 芳朗	課等長名	古本 一郎	リーダー名		担当者名	主事 矢野 尚也
令和3年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	宇野 一生	課等長名	古本 一郎	リーダー名		担当者名	主任 三好 涼太郎

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	51212	(簡水・中島)補償	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	快適な生活基盤をつくる			重点プロジェクト	-	
施策	上水道等の整備			主な取り組み	-	
主な取り組み	上水道等の建設・維持		市長公約	-		
取り組みの柱	民間事業者と協働して、効率的かつ適切な施設の維持管理を行います。			-		
総合戦略	基本目標	-		取組み	-	
	政策	-			-	
	施策	-			-	
総合計画の実施計画掲載有無(R3)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)	2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等	水道法					
事業の目的(どのような状態にするか)	浄水処理に必要な原水を地元管理のため池等から取水し、水道水の安定供給を行う。					
背景(どのような経緯で開始したか)	浄水場等の建設時に取水権利者と覚書等を交わし、取水を行っている。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	覚書等に基づき、取水権利者に対して取水の補償を行っている。					
受益者負担の状況	負担の有無		「有り」の場合,基準や金額等「無し」の場合,その理由			
始期・終期(年度)		~ 令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期		

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか	R3予算措置時期	当初
				R2年度		R3年度		R4年度		
現計予算額(A)(単位:千円)						1,040		660		660
決算額(B)(単位:千円)						386		388		
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳			国支出金			0		0		0
			県支出金			0		0		0
			市債			0		0		0
			その他			0		0		0
			一般財源			386		388		660
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算							農業用水の購入費 236千円 揚水経費補償等 152千円	農業用水の購入費 258千円 揚水経費補償等 152千円		
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等										
予算執行残額(単位:千円)			(A)-(B)			654		272		

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	揚水経費補償等					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など	予定通り実施できている。		
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	簡易水道事業の円滑な運営に寄与しているため			
事業の公共性	必要性	1	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし			環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策	特になし	
R4年度の目標	取水権利者に対する適正な支払いを行う。			R4年度の主な取り組み内容(予定含む)	揚水経費補償等	

令和4年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	一色 芳朗	課等長名	古本 一郎	リダー名		担当者名	主事 矢野 尚也
令和3年度	部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当グループ名		連絡先	997-0610
	部等長名	宇野 一生	課等長名	古本 一郎	リダー名		担当者名	主任 三好 涼太郎

1. 事業概要【Plan】 ※令和3年度の内容

事務事業名(施策コード)	69999	(簡水・中島)その他の支出(動力費、薬品費等)			事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】				笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	その他					重点プロジェクト	-	
施策	その他					主な取り組み	-	
主な取り組み	その他				市長公約	-		
取り組みの柱	その他					-		
総合戦略	基本目標	-			取組み	-		
	政策	-				-		
	施策	-				-		
総合計画の実施計画掲載有無(R3)		2:無し	重点的取組事業該当有無(R3)		2:無し			
根拠法令,条例,個別計画等		水道法						
事業の目的(どのような状態にするか)	事業に要する浄水場等施設の動力(電力)費、浄水処理用の薬品費を支払う。							
背景(どのような経緯で開始したか)	事業には浄水場等施設の動力(電力)、浄水処理用の薬品費を要するため。							
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	動力(電力)及び薬品に関する契約業者に対して、事業に要した動力(電力)費、薬品費の支払いを行う。							
受益者負担の状況	負担の有無	-		「有り」の場合、基準や金額等「無し」の場合、その理由		-		
始期・終期(年度)	~ 令和 4		終期の種別		2:事業の継続・終了の検討時期			

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用		目	原水及び浄水費ほか	R3予算措置時期	当初
				項	営業費用				
				R2年度	R3年度	R4年度			
現計予算額(A)(単位:千円)				17,248	16,429	15,817			
決算額(B)(単位:千円)				13,628	14,738	15,817			
内訳(単位:千円) ※R2→R3 決算内訳, R4→予算内訳	国支出金			0	0	0			
	県支出金			0	0	0			
	市債			0	0	0			
	その他			0	0	0			
	一般財源			13,628	14,738	15,817			
主な経費(単位:千円) ※R3→決算,R4→予算				動力費 8,873千円 動力費(海淡・窒素分) 3,195千円 薬品費 2,669千円		動力費 9,338千円 動力費(海淡・窒素分) 3,187千円 薬品費 3,292千円			
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等									
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)	3,620	1,691			

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R3年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	浄水場等施設の動力(電力)費支出 浄水処理用の薬品費支出								
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点,悪かった点など		予定通り実施できている。				
施策への貢献度(目的達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由		簡易水道事業の円滑な運営に寄与しているため					
事業の公共性	必要性	1	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない		公益性	1	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない		
R3年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし				環境変化,障害,課題等解決のため,R4年度で取り組む改善策		特になし		
R4年度の目標	適切な支払い処理を行う。 効率的な浄水処理に努める。				R4年度の主な取り組み内容(予定含む)		浄水場等施設の動力(電力)費支出 浄水処理用の薬品費支出		